



学校通信

# 我が輩はトラフズク

令和5年8月24日 No.5

弘前市立第三中学校(文責:教頭 須郷 祐一)

創造・感動・笑顔

「2学期」に寄せて

校長 小笠原 恭史

1学期の終わりに、「夢」は気付くもの～自分らしさが生かされ、それをすることで誰かが笑顔になり、そして自分も嬉しくなるものとお書きました。また、夢に気付くやすくなる方法として

- ①今の好きなことと夢が一致していない場合があるので、何事も経験してみる
- ②何事も経験してみる中で“自分らしさ”や“興味・得意、好きなこと”を確かめる
- ③自分らしさ(今できること)を生かして、誰かが嬉しくなる働き掛けをしてみる

などを紹介し、夏休みだからこそできる「①②③」をお勧めしました。どのくらいできたでしょうか。思いの外できなかったという人も大丈夫です。これら3つの方法は、2学期の学校生活が最も取り組みやすいからです。

①の「何事もやってみる」ことは、初めてのことや苦手なことだと臆してしまいがちです。それが三中祭の係の活動や部活動・生徒会活動の世代交代というタイミングでやらざるを得ないことを含めて、いい機会になります。②の「自分を確かめてみる」ことは、初めてのことや苦手なことをやってみる時に確かめやすく、③の「誰かが嬉しくなる働き掛け」は、係や立場の仕事として行う方が照れずにできます。

中学生の2学期は「①②③」なのでキャリアを重ね、“自分らしさや興味のあること、得意や好きなことを生かして、誰かの笑顔～自分の喜びにつながる生き方(進路)”を考える好機です。

さて、2学期にあたり職員会議で確認したことを幾つか紹介します。(順不同)

1つ目は春から大切にしてきたことですが、何事も「まず生徒が考え(話し合い)～やってみて、生徒が振り返り～またやってみる」という過程を、三中祭に向けて一層大切にすることです。∴行事の成功は、「どのくらいの生徒たちが、どのくらい考え、どのくらい関わったか」に見いだしていきます。

2つ目は、全体に呼び掛けるとき(話すとき)、生徒も教師も「～～止めてください・止めなさい」文体から「～～しましょう・しませんか」文体を心掛けていくことです。もちろん危険を回避するために「Stop!」は言わなければなりません、そういう状況にならないための「Let's・Shall段階」を大切にしていきます。

3つ目は、小笠原が日常の授業を参観するため(前触れなく)教室に入ることを先生方にお願しました。生徒の皆さんにもお願します。これまでも休み時間や授業中など生徒棟を見て回っていました。より良い学校を目指し、2学期からは授業中の教室で見て、聴いて、感じたことを貴重な情報(手掛かり)にしていきたいと思っています。

4つ目は、9月～10月にかけて、人は気分が落ち込みやすくなったり体調を崩しやすくなったりすることを受け(文部科学省HP参考)、“きく教育相談”を大切にすると、課題解決や活動に十分な時間を確保することです。

その他にも、A Iドリルの授業での活用、水害を想定した避難訓練、フッ化物洗口などについて共通理解を図り、また、部活動で平日1日・土日1日の休養日をとることを改めて確認しました。

三中の子どもたち一人一人の夢へと向かう2学期が充実するよう、職員一同努めていきます。よろしくお願します。



## 木目撲美競球卓 東北大会 見事優勝！！

### 全国大会 頑張りました！

8月9日(水)10日(木)に岩手県八幡平市で東北大会が行われました。佐藤楓汰くんは、

学年別個人戦に出場し昨年の1年生の部の優勝に引き続いて、2年生の部で優勝することができました。さすがに東北大会に出場する選手、どの選手をみても屈強な体、精悍な顔つきで、その気迫に気圧されそうになる中での戦いでした。

どの取り組みも、立ち会いの一瞬に懸ける息苦しいほど集中力と駆け引きで、会場も緊迫感に包まれる中での取り組みを、どちらが勝ってもおかしくない勝負の中で、楓汰くんは強敵を次々と破って勝ち上がり優勝することができました。勝ち上がっていくこと、況して優勝することは並大抵のことでなく、普段からの鍛錬と楓汰くんの精神力の強さを証明するものでただただ感服するとともに感動しました。

全国大会は8月18日(金)、19日(土)に高知県で行われ、学年オープンの個人戦に出場しました。

会場でもわりを見渡すと体が一回りも二回りも大きく大相撲の力士ではないかと見間違ふほどの選手が多く見られました。そんな中で、楓汰くんが予選トーナメントで対戦した相手は楓汰くんとはほぼ同じ位の体格でしたが、1勝2敗で予選を突破することができませんでした。本人も全然敵わない相手ではなかっただけに相当悔しかったようです。

今回の2つの大会をとおして、楓汰くんの相撲道に向ける真摯な姿勢と精神力は素晴らしいもので感銘を受けました。今回見つかった課題と悔しさをバネにこれから更に精進して、来年度の大会で雪辱を果たしベンジしてくれることを願いたいと思います。(相撲競技 山内)



## 卓球部 全中へ！！

青空広がる8月4日の早朝、私達は宮城県へと向かった。個人、団体とも県大会を突破した卓球部女子8名は、次な

るステージに向けて練習を重ねてきた。果たして練習の成果をどれだけ出せるだろうか。試合会場はセキスイハイムスーパーアリーナ。松任谷由実やKing & Princeなど、超有名な人がライブをするビッグステージだ。東北6県から集まった強者の戦いが今、始まる。個人戦に挑んだのは高松凜選手。1回戦目、秋田の選手に勝利した。団体メンバーは高松凜、白戸美羽、伊藤佳奈恵、竹内幸城、小田桐美空、高松瑠、竹内美城、菊地奏子選手。さてさて、鬼が出るか蛇が出るか。

予選リーグを1位で通過した。といっても、彼女達の良さが発揮できたとは言いがたかった。決まらないスマッシュ。初歩的なサーブミス。コーチの表情も硬い。大会3日目、気持を切り替えて挑む。前日とは試合の空気が明らかに違った。1回戦目の勝利が決まった瞬間、彼女達全員の胸が高鳴った(に違いない)。全国大会出場が決まったのだ。永遠のライバル?弘前東中学校にも勝利し、東北大会準優勝という快挙を果たした。

8月22日、私達は高知県へ向かう。全国というステージから彼女達は一体何を心得帰るのだろうか。(卓球部 三浦)



## 吹奏楽部 県大会金賞 5年連続 東北大会へ

7月29日に行われた青森県大会において、念願の金賞を受賞し、

東北大会へ進むことができました。今年は成績発表を会場で行い、久しぶりに大きな歓声を会場内で聞くことができました。地区大会が終わってからは、音程を合わせることに集中して生徒たちは練習に励み、きれいに音を響かすことができることを意識して練習に取り組んできました。次の東北大会(8月27日・山形)へ向けて、更に完成度を高め、少ない人数での演奏でかなりハンデはありますが、観客の皆さんが楽しめる演奏を目指したいと思います。強豪校揃いのレベルの高い大会になりますが、県を代表して頑張ります。(吹奏楽・鳴海)



# バレー部男子 健闘空しく惜敗！！

男子バレー  
ボール部は8  
月4日～6日

に福島県田村市総合体育館で開催された東北大会に出場してきました。今年は、セッター以外の5人全員が攻撃に参加するコンビバレーで全中出場を目指し、1年間練習してきました。初戦の中島中との対戦では、序盤からクイック攻撃やサイド攻撃など自分たちの持ち味を生かした試合展開をすることができましたが、相手エースの強烈なアタックを防ぐことが出来ず、終盤で逆転され1セット目を22-25で失いました。2セット目は序盤で大量リードされたものの、中盤で追いつき再び接戦となりましたが、最後は20-25で2セット目も失い初戦敗退となりました。チームの目標だった全中出場には届きませんでしたが、3年生を中心に自分たちの持ち味は発揮できたと思います。お疲れ様でした。

(男子バレー 成田達)



# 女子ソフトテニス 善戦しました！！

女子テ  
ニス部の  
岡崎心南

・小山内日高ペアは8月8日に新青森県総合運動公園テニスコートで開催された東北大会に出場しました。県大会女子個人2位と、調子を上げている2人は1回戦で秋田の土崎中学校のペアと対戦しました。一進一退の攻防を繰り返して、ゲームカウント2-2までは互角の戦いをしていましたが、力及ばず2-4で惜しくも敗戦となりました。熱中症も危ぶまれる暑い日差しの中で、自分たちで相談しながら全力を出して頑張っていました。今までの部活動の経験を生かして、それぞれ次の目標へ向かって前進してほしいです。お疲れ様でした。

(テニス部・永野)

## 熱中症に十分注意を！！

例年ならねぶたが終わると涼しい風が吹き始め、お盆が過ぎる頃には少々肌寒く感じ、あちらこちらで秋の虫たちが一斉に鳴き始める時期ですが、昨日も37℃を超える猛暑で、ようやく聞こえ始めた虫の声も、いささか元気がないように感じられます。今年の暑さは異常で、長期の天気予報を見てもこの先もしばらくは熱中症に注意が必要です。

日本各地で痛ましい熱中症の事故が起きています。いつでもどこでもだれでも条件次第で熱中症にかかる危険性がありますが、熱中症は正しい予防方法を知り、普段から気をつけることで防ぐことができます。参考に、日本気象協会の熱中症対策のパンフレットを抜粋して掲載しました。この先も、健康管理に十分注意して、2学期を過ごしましょう。

### 2 特に注意が必要なシーンや場所で、暑さから身を守るアクションを



炎天下でのスポーツや、空調設備の整っていない環境での作業時などでは、熱中症の危険からしっかりと身を守るアクションをとることが必要です。適度な水分と塩分の補給をおこない、こまめに休憩をとるようにしましょう。



### 3 日々の生活の中で、暑さに対する工夫をしよう



適度な空調で室内の温度を快適に保ったり、衣服を工夫することで、熱中症の危険を避けやすくなります。また、日よけをして直射日光を避けましょう。自分のいる環境の熱中症危険度を常に気にする習慣をつけることも重要です。

### 9月の行事予定

1	金	短縮①～⑤ 2学年朝会 学年部会 15:00	16	土	
2	土		17	日	
3	日		18	月	敬老の日
4	月	短縮①～⑥	19	火	短縮①～④+⑤⑥総合(三中祭準備)
5	火	短縮①～⑥ 全校朝会 清潔検査	20	水	短縮①～④+⑤⑥総合(三中祭準備) 3学年朝会 職員会議15:00 部活動休止
6	水	短縮①～⑥	21	木	短縮①～④+⑤中体連表彰・報告会 ⑥総合(三中祭準備) 1学年朝会 安全点検
7	木	短縮①～⑥	22	金	短縮①～④+⑤⑥総合(三中祭準備) 2学年朝会 安全点検
8	金	短縮①～④+⑤中体連激励会 【地区中体連秋季大会1日目】※開校記念日	23	土	秋分の日
9	土	地区中体連秋季大会2日目 3年実力テスト①	24	日	
10	日	地区中体連秋季大会3日目 3年実力テスト②	25	月	短縮①～④+⑤⑥総合(三中祭準備)
11	月	短縮①～④+⑤⑥【中体連予備日】給食なし 3年ダンス発表会①～④ 拡大主任会14:00	26	火	短縮①～④+⑤⑥⑦総合(三中祭準備) 全校朝会 清掃点検
12	火	振替休業日 吹奏楽部定期演奏会	27	水	短縮①～⑤ 体育館椅子撤入14:40 諸連絡15:00 下校15:10 委員会準備15:10～16:10 体育館リハ16:10(ダンス・吹奏楽・執行部)
13	水	振替休業日	28	木	三中祭1日目 学校運営協議会③
14	木	短縮①～④+総合⑤⑥(三中祭準備)	29	金	三中祭2日目
15	金	短縮①～④+総合⑤⑥(三中祭準備) 弘前学院大プレ実習	30	土	

※8月24日現在の予定です。変更がある場合は随時お知らせいたします。また、詳しい予定は各学年の週予定表で御確認をお願いします。



夏休みに入ったと同時に梅雨が明け、真夏日や猛暑日の連続。国連のグテーレス事務総長は「地球沸騰化の時代に入った」と発言するほどの異常気象でした。

さて、皆さんはこの夏休み、どう過ごしましたか？ 私は、暑さにかまけて、やろうと思っていたことの1割もできませんでした。これまでなかなか読めなかった(読まなかった?)月刊誌数冊を、一気に読むことだけはやりました。そして、改めて思ったこと、感じたことがあります。

それは「本はチャンスの塊であり、先人や先駆者の知恵の塊」ということです。読んだ本には「なるほど。これは素晴らしい」「こうすれば、うまくいく。幸せになれる。効率がよくなる」という教えが、数多く詰まっています。本は、そこに書いてあることを実践して、役立てて、生活に生かして、初めて元が取れます。読んで生かす、また読んで生かすを繰り返すことによって、生活が向上していきます。

2学期はこの夏休みに本で出会えた感動や素晴らしい教えを生かしていければと思ったのです。(須郷)

